

.....  
おくちの  
相談室  
.....

【問い】メタルフリー治療に興味があります。今年6月からまた、保険適用が変わったと耳にしました。金属や保険外診療のセラミックスではなく、保険内で前歯も奥歯も自然な白さでの治療が可能なのでしょうか。

（長崎市、42歳女性）

【答え】近年、歯科医療において「メタルフリー治療」が目されています。金属材料を使用せず、セラミックスやジルコニア、レジンなどの非金属材料を使用する治療法のことを指します。利点は多岐にわたりますが、特に審美性や生体適合性に優れている点が挙げられます。

今年6月より、条件を満たす必要がありますが、他の歯と連結する必要がない単独の歯の治療においては、前歯も含めた全ての歯にハイブリッドレジンを使用したCAD/CAM（コンピュータ設計・製造）冠・インレーが保険適用となりました。これまで、一番奥の歯は保険診療では「ポリエーテルエー

メタルフリー治療

素材の保険適用が拡大

テルケトン」(PEEK)樹脂を使用したCAD/CAM冠で治療可能でした。ハイブリッドレジンにはPEEKと比べると強度は劣りますが、審美性においては優れています。保険診療で奥歯を治療する際に審美性を重視される方は、口腔内の状況によってはハイブリッドレジンやCAD/CAM冠を選択することが可能となりました。

一方、保険外診療で使用されるメタルフリー治療の材料には、本来の歯の硬さに近く、透明感があり自然な歯の色調を再現しやすく、さらに汚れや変色にも強いセラミックス、金属の強度とセラミックスの美しさを兼ね備えたジルコニアがあります。患者の口腔内の状況や要望によりメタルフリー治療の材料や治療法を選択します。

メタルフリー治療は従来の金属冠での治療と比較して、歯を削る量が多く、強度では劣るなどの欠点もあり、全ての方に適しているわけではありません。しかし多くの利点を持つ治療の重要な選択肢です。健康と美しい笑顔を保つために、適切な材料と治療法を選ぶことが求められます。まずはかかりつけの歯科医院でご相談ください。

回答者  
いのうえ たいが  
井上 大雅



いのうえ 歯科  
道の尾オフィス院長  
(長崎市若屋町)

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。